

システム名	災対用ビル別情報マップ		
章番号	第5章 ファイル設計		
機能名			
5. 2. 3 備蓄品登録			
5. 2. 3. 1 備蓄品CSV			

システム名		章番号	機能名				
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 3 備蓄品登録				
ファイル名	5. 2. 3. 1 備蓄品CSV		出力形態	CSV			
【1】項目定義 1/4							
No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
【ヘッダーエリア①】		ファイルの1行目に必ず設定する					
1	処理ユーザID名称	ヘッダエリア①の項目名称	”処理ユーザID”	—	—	—	
2	処理ユーザID	CSV出力を処理したユーザのユーザID	—	—	半角英数記号	20	
3	出力日時名称	データエリアの項目名称	”出力日時”	—	—	—	
4	出力日時	CSV出力を処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	—	年月日時分	16	
【ヘッダーエリア②】		ファイルの2行目に必ず設定する					
1	項目1名称	データエリアの項目名称	”組織名”	○	—	—	
2	項目2名称	データエリアの項目名称	”ビルコード”	○	—	—	
3	項目3名称	データエリアの項目名称	”ビル名”	○	—	—	
4	項目4名称	データエリアの項目名称	”会社名”	○	—	—	
5	項目5名称	データエリアの項目名称	”住所”	○	—	—	
6	項目6名称	データエリアの項目名称	”分類1”	○	—	—	
7	項目7名称	データエリアの項目名称	”分類2”	○	—	—	
8	項目8名称	データエリアの項目名称	”商品名”	○	—	—	
9	項目9名称	データエリアの項目名称	”数量”	○	—	—	

システム名		章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 3 備蓄品登録		
ファイル名	5. 2. 3. 1 備蓄品CSV	出力形態	CSV		

【1】項目定義 2/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
10	項目10名称	データエリアの項目名称	"単位"	○	—	—	
11	項目11名称	データエリアの項目名称	"Lot数"	○	—	—	
12	項目12名称	データエリアの項目名称	"Lot単位"	○	—	—	
13	項目13名称	データエリアの項目名称	"保存期間"	○	—	—	
14	項目14名称	データエリアの項目名称	"輸送状況"	○	—	—	
15	項目15名称	データエリアの項目名称	"備考"	○	—	—	
16	項目16名称	データエリアの項目名称	"登録日時"	○	—	—	
17	項目17名称	データエリアの項目名称	"最終更新日時"	○	—	—	

システム名		章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 3 備蓄品登録		
ファイル名	5. 2. 3. 1 備蓄品CSV	出力形態	CSV		

【1】項目定義 3/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
【データエリア】		データ数により動的に行を追加					
1	組織名	システムに登録されている組織名	—	○	全半角	最大50	(※1)
2	ビルコード	システムに登録されているビルコード	0000	○	数字	4	
3	ビル名	システムに登録されているビル名	—	—	全半角	最大50	当項目の値は備蓄品CSV登録処理では無視する
4	会社名	システムに登録されている会社名	—	○	全半角	最大50	
5	住所	システムに登録されている住所	—	—	全半角	最大200	当項目の値は備蓄品CSV登録処理では無視する
6	分類1	システムに登録されている備蓄品の分類1名	—	○	全半角	最大50	
7	分類2	システムに登録されている備蓄品の分類2名	—	○	全半角	最大50	
8	商品名	備蓄品の商品名	—	—	全半角	最大50	
9	数量	備蓄品の数量	—	○	数字	最大6	
10	単位	システムに登録されている単位名	—	—	全半角	最大10	省略時は”個”として処理する
11	Lot数	備蓄品のLotあたり数量	—	—	数字	最大6	
12	Lot単位	システムに登録されているLotあたり単位名	—	—	全半角	最大10	Lot数が設定、かつLot単位が省略時は”個”として処理する
13	保存期間	備蓄品の保存期間	yyyy/mm/dd	—	年月日	10	

※1: 備蓄品CSV登録処理では、実行時に選択した組織名と相違する組織のレコードは処理されない。

システム名		章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ		第5章 ファイル設計	5. 2. 3 備蓄品登録		
ファイル名	5. 2. 3. 1 備蓄品CSV	出力形態	CSV		

【1】項目定義 4/4

No.	項目名	項目説明	フォーマット	必須	属性	桁数	備考
14	輸送状況	備蓄品の輸送状況	“輸送済み” “”	-	全半角	4	省略時は“未輸送の備蓄品”として処理する
15	備考	備考	—	-	全半角	最大 400	
16	登録日時	備蓄品の登録を処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	-	年月日時分	16	当項目の値は備蓄品CSV登録処理では無視する
17	最終更新日時	備蓄品を最後に更新処理した日時	yyyy/mm/dd hh:mm	-	年月日時分	16	当項目の値は備蓄品CSV登録処理では無視する

システム名	章番号	機能名		
災対用ビル別情報マップ	第5章 ファイル設計	5. 2. 3 備蓄品登録		
ファイル名	5. 2. 3. 1 備蓄品CSV	出力形態	CSV	

【2】ソート条件 1/1

①規定での出力ソート順序

ソート順序	項目名	昇順/降順	備考
1	組織コード	昇順	
2	ビルコード	昇順	
3	会社ID	昇順	
4	分類1コード	昇順	
5	分類2コード	昇順	
6	備蓄品の通番	昇順	

②画面指定での出力ソート順序

ソート順序	項目名	昇順/降順	備考
1	数量／保存期間／最終更新日時	昇順/降順	備蓄品一覧のソート指定に準拠する
2	組織コード	昇順	
3	ビルコード	昇順	
4	会社ID	昇順	
5	分類1コード	昇順	
6	分類2コード	昇順	
7	備蓄品の通番	昇順	

【3】出力元機能 1/1

No.	機能名	画面名称
1	備蓄品登録	備蓄品一覧